

2009年度

科目名	生涯学習とコミュニティ		
担当教員	中道 厚子		
配当	人社2	コード	55960
開期	前期	講時	金曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	生涯学習の新たな可能性を、コミュニティを舞台に考える。「生涯学習概論A・B」を履修していることが望ましい。		
目的と概要	生涯学習のあり方は、個々の学びだけにとどまらず、「知の循環型社会」へと移行しつつある。コミュニティを舞台に、生涯学習を積極的に活かすことで、新しい可能性を生み出す力をつけてほしい。		
成績評価法	毎回授講義後に記入するミニレポート(50%) + 課題(50%)		
テキスト	特に定めない		
参考書	必要に応じて紹介する		
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
第1回	オリエンテーション 主体的な取り組みのために		
第2回	生涯学習とは何か		
第3回	コミュニティとは何か		
第4回	生涯学習を活かしたコミュニティ活性化の取り組み①インターネット		
第5回	生涯学習を活かしたコミュニティ活性化の取り組み②文献		
第6回	生涯学習を活かしたコミュニティ活性化の取り組み③その他		
第7回	取り組みの現状からわかったことは何か		
第8回	自分の所属するコミュニティを活性化する①そのコミュニティの特性		
第9回	自分の所属するコミュニティを活性化する②そのコミュニティの課題		
第10回	自分の所属するコミュニティを活性化する③そのコミュニティにふさわしい取り組みとは		
第11回	自分の所属するコミュニティを活性化する④期待される効果		
第12回	コミュニティを活性化させる生涯学習の仕掛けとは①環境		
第13回	コミュニティを活性化させる生涯学習の仕掛けとは②人		
第14回	コミュニティを活性化させる生涯学習の仕掛けとは③組織		
第15回	本当の「知の循環型社会をめざして」 まとめ		